

4月1日

補聴器購入費助成制度

実現

共産党区議団の長年の提案が実る

上限 13万7,000円 (住民税非課税の方の場合)



日本共産党港区議団は、高齢者の補聴器購入費助成について、代表質問や予算・決算委員会など、機会あるたびに質問・提案を繰り返し行ってきました。

4月1日から全国でもトップレベルの助成制度が始まります。

住民非課税の方は上限13万7,000円、課税の方は6万8,500円が助成されます。

聴こえの問題は、認知症にもつながると言われています。この機会に多くの区民のみなさんに利用していただきたいと思います。



『予算修正案』を提案しました。

- * 18歳までの医療費無料化～1億2443万円の増額
- * 75歳以上の医療費無料化～25億6842万円の増額
- * 小中学校の給食費無料化～6億3409万円の増額
- * 国保料均等割を1万円引き下げ～5億197万円の増額
- * 第1子以降の均等割を全額免除～2億5038万円の増額など

★財源は市街地再開発事業支援補助金を削減～43億3525万円の減額と基金の活用

国民健康保険料値上げ、賛成多数で可決、共産党は反対

2018年に広域化されてから連続の値上げです。2022年度の国民健康保険料は、均等割が3,300円引き上げられたことにより、港区の国保加入世帯の約9割の世帯が値上げになります。とりわけ低所得者への負担増は深刻です。

国は来年度から未就学児の均等割を半額助成します。対象者は1519人です。高すぎる国保料や子どもが増えることで保険料が上がることに反対する運動の成果です。



対象

- 区内在住の60歳以上の方
- 聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けていない方
- 区が指定する医療機関を受診し、補聴器が必要と判断された方

〈港区モデルとは〉

難聴高齢者の早期発見の取組みと、補聴器相談医や認定補聴器技能者と連携し、補聴器の購入前の相談からアフターケアまでを支援する港区独自の制度としてスタートします。

申請窓口 申請書は、「各地区総合支所（保健福祉係）」又は「高齢者相談センター」にあります。

お問い合わせ 高齢者支援課在宅支援係 3578-2400

予算特別委員会が開催
2/28～3/11

福島議員が副委員長を務めました。

～取り上げた主な項目をご紹介します～

- ◆ 神宮外苑の再開発の見直しを
- ◆ 区民まつりの障害者団体テント料を無料に
- ◆ 区立芝公園の被爆クスノキ2世の植樹を
- ◆ 区民センターは個人登録が可能であることの徹底を
- ◆ 赤坂区民センターのグランドピアノの整備を
- ◆ 庁用車、ちいばすのEV化を進めること
- ◆ 個別回収の拡大を
- ◆ 障害者の短時間雇用を増やすこと
- ◆ 障害者の運賃割引を精神障害者にも拡大を
- ◆ 区有施設の自販機は障害者団体の設置に
- ◆ ひとり暮らし高齢者の支援を
- ◆ 70歳のちいばすの無料券は誕生月の初日から使用できるように
- ◆ ゆりかもめでシルバーパスが使えるように
- ◆ いきいきプラザへの送迎バス運行を
- ◆ 区民健診に聴力検査を加えること
- ◆ 住宅宿泊事業者（ホテル・民泊）にフロント設置の義務化を
- ◆ プレミアム付き商品券事業は利用者の立場に立った改革を
- ◆ 「ちいばす」のバス停の道路占用料の減免を
- ◆ 芝浦4丁目「新芝運河沿い緑地」の整備を
- ◆ 就学援助の基準を引き上げること
- ◆ 学校給食費の無償化について
- ◆ 小中学校の自動水栓化について
- ◆ 国保料の子ども均等割をなくすこと
- ◆ 特別障害者手当の周知を
- ◆ 男子トイレにもサニタリーボックスの設置を
- ◆ おむつのリサイクルについて

区政に対するご意見、ご要望をお寄せください。

困ったときは
すぐ相談を
弁護士と区議会議員が
ご相談に応じます



区民文教常任委員／エレベーター等安全対策／新型コロナウイルス感染症対策特別委員／東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員

福島 宏子



保健福祉常任委員／行財政等対策特別副委員長／議会運営委員／議員団長

熊田 ちづ子



建設常任委員／交通・環境等対策特別委員長／議員団幹事

風見 利男

2022年2月16日～
3月15日

港区議会第1回定例会が開催されました。

私たちが取り上げた質問の内容をお知らせします。 ※詳細はホームページでご覧になれます。

代表質問

風見利男



1. 新型コロナウイルス対策について

- ・保健所での疫学調査は必要不可欠
- ・陽性の場合年齢を問わず、宿泊施設、病院への入院を基本とすべき
- ・保健所の支援体制を抜本的に強化すること
- ・無料PCR検査を西麻布地域、青山地域に設置すること
- ・学校の教職員、児童・生徒への定期的な検査の実施を

2. 核兵器禁止条約の署名・批准、締結国会議へのオブザーバー参加を国に求めること

3. 羽田空港都心上空低空飛行はやめ、海上ルートの利用を

4. 都立広尾病院の独立行政法人化に反対すること

5. 行政文書から性別記入欄を原則廃止すること

6. 18歳までの医療費無料化の実現を

7. 子育て世帯への10万円給付について

- ・昨年9月以降に離婚したひとり親の申請漏れがないように支援すること
- ・対象外になった世帯への臨時給付金を支給すること

8. 国民健康保険料の値上げを許さないこと

9. 放課後児童支援員の処遇改善特例事業について

10. ヤングケアラーについて

- ・「ケアラー支援条例」制定をめざし啓発パンフの作成、実態調査を行うべき

11. 区施設に給水スポットの設置、自販機からペットボトルなくすこと

12. 高輪築堤の完全保存と公開について

- ・一度立ち止まり、完全保存、公開の方策を検討すべき
- ・5街区、6街区で築堤跡が発見されたら、完全保存にむけた方策を検討すべき

一般質問

福島宏子区議



1. 『気候非常事態宣言』を行うこと

2. 生理用品を区有施設のトイレに設置すること

3. 『みなとたばこルール』の巡回指導を強化すること

4. 学校などの区有施設に太陽光パネルを設置すること

5. 待機児ゼロに伴う私立認可園などの定員割れ対策について

- ・特別助成を継続して行うこと
- ・単独園希望者の実態について調査を行い分析すること
- ・大規模園のあり方を見直し、ゆとりある保育の提供を
- ・保育園職員13名の削減計画が明らかになった。保育士の削減はやめるべき

6. 住宅用火災警報器の相談と設置費用の助成を

7. シルバー人材センターの仕事を確保すること

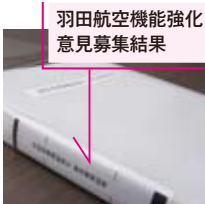
8. インボイス導入によるシルバー人材センターへの影響について

- ・インボイス（適格請求書）制度を廃止するよう国に申し入れること
- ・安定的な事業運営ができるよう支援を行うこと

羽田都心低空飛行航路下住民の意向まとまる

区民意見に基づく要請書国土交通省に提出

みなとの空を守る会が、昨年提出した「羽田都心飛行ルート下の実態調査を求める請願」が採択されたことを受け、港区は11月21日～1月31日まで、区民などの意見を募集しました。743人から意見が寄せられ、騒音、ルートの見直し、落下物に対する意見が多く寄せられました。



港区は、3月18日、区民意見を真摯に受け止め、「騒音等の対策や新ルートの固定化回避の検討に役立てるよう」4項目にまとめた「要請書」を国土交通省に提出しました。寄せられたすべての意見を資料として提出しました。

東電やNTTなどの道路占用料改訂

83億円(2022年度)の収入、前年比で約14億円増収

区民が高い固定資産税で苦しんでいるのに、東電などの道路占用料が低額なこと、共産党区議団は、企業が占有することで得る利益にふさわしい料金に引き上げるよう、30年来提案してきました。

港区の平均の固定資産税をもと計算し、3年ごとに改訂します。

電柱の場合、一本当たり年間36,500円が、4月以降43,800円になります。2022年度の道路占用料収入は約83億円になります。

<3月3日> 港区長、港区議会議長の連名で

『ロシアによるウクライナ侵攻を許さない』 声明を提出

～世界の恒久平和を願って「平和都市宣言」をし、核兵器の廃絶を訴え、その実現のために各国の市民同士の友好親善に取り組んできた港区としては断じて容認することはできない～



★核兵器廃絶の象徴である区立芝公園の「被爆ク」に植え替えられました。3月24日。

神宮外苑の歴史、景観、環境を破壊する再開発

市民・住民の合意と納得なしに計画すすめるな

神宮外苑のイチヨウ並木や神宮球場、秩父宮ラグビー場一帯20ヘクタールで「神宮外苑地区市街地再開発事業」が計画されています。



この計画は、宗教学者明治神宮、伊藤忠商事、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）、三井不動産が進めるものです。

神宮球場跡に屋根付きのラグビー場（高さ55m）、秩父宮ラグビー場跡にホテル付の野球場（高さ60m）、伊藤忠ビルが190mビルに建替え、その西側に185mの事務所・店舗などの複合ビル、80mのホテル・スポーツ関連施設などの複合ビルなど、超高層ビルを3棟建てる計画です。軟式野球場やバッティングセンターなど一般のスポーツ施設がなくなります。

神宮外苑一帯は、風致地区、文教地区に定められており、本来高い建物など建てられない地域です。

この計画は、100年もの間守られてきた神宮外苑の歴史、文化、景観、環境、緑が破壊されます。約900本もの樹木が伐採されます。

神宮外苑の景観、環境等を守るため、世論と運動が求められます。

三田図書館が新しくなります



三田図書館が4月から『札ノ辻スクエア』の4～6階に移転開設します。港区最大面積と最多の42万冊（開設時は29万冊）の蔵書、郷土・行政資料やビジネス関連図書を充実します。利用者が自身で予約資料の貸し出し処理ができる「予約資料コーナー」や事前に閲覧席を予約できる「座席予約システム」が新たな機能として加わります。

※札ノ辻スクエア 港区芝5-36-4 03-3437-6621 (図書文化財課)

日本共産党

港区議員団ニュース

2022年 春号 発行：日本共産党港区議員団 〒105-8511 港区芝公園1-5-25 TEL：3578-2945 FAX：03-3578-2947

メール mail@jcp-minatokugidan.gr.jp ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

港区議団 検索

